

第3部会のヒアリング項目(追加質問)

No.	対 象	ヒアリング項目	回 答	所 管
1	【計画事業5】 地域を担う人材の育成と活用	6月16日に開催された部会で提示頂いた回答の中に「今後、区の各所管で行っている人材育成のための講座に参加した方がどれだけ地域活動に参加したかを、アンケート等により調査していきます。さらに、地域人材育成を目的とした区の様々な事業を情報提供し、地域貢献したい区民に対して、分野を選択できるしくみづくりを検討していきます。」とあったが、生涯学習コミュニティ課が中心となり区全体の地域人材育成を管理していくということか。 また、集計したアンケートの活用方法を教えてください。	生涯学習コミュニティ課は、区の様々な所管で行っている地域人材育成事業の情報を管理し、パンフレットやホームページにより、総合的に情報の発信を行います。このことにより、地域活動を始めようとしている方の活動のきっかけづくりや選択の幅を広げるとともに、活動意欲がない方への意識啓発や動機づけを行っていきます。 また、講座に参加した方がどれだけ地域活動に参加できたかのアンケートを実施することにより、人材育成事業の改善点などを把握し、より良い育成事業を推進するために生涯学習コミュニティ課及び各事業担当課で活用していきます。	地域文化部 生涯学習コミュニティ課
2	【計画事業86】 地域と育む外国人参加の促進	多文化共生連絡会及び多文化共生連絡会分科会の構成員に、地域レベルでの活動を行っている者がどれくらいいるか。また、どのような活動をしているのか。	新宿区多文化共生連絡会の構成員は、地域の町会、商店会、外国人コミュニティ、NPO、ボランティア等、ほぼ全員が地域で活動している人たちです。構成員の町会、商店会と外国人コミュニティが連携してまちのお祭り、イベント等を実施したり、NPO、ボランティアと区が連携して、外国人の日本語学習や子どもの学習支援を行うなど、それぞれが地域で積極的に活動しています。	地域文化部 文化観光国際課